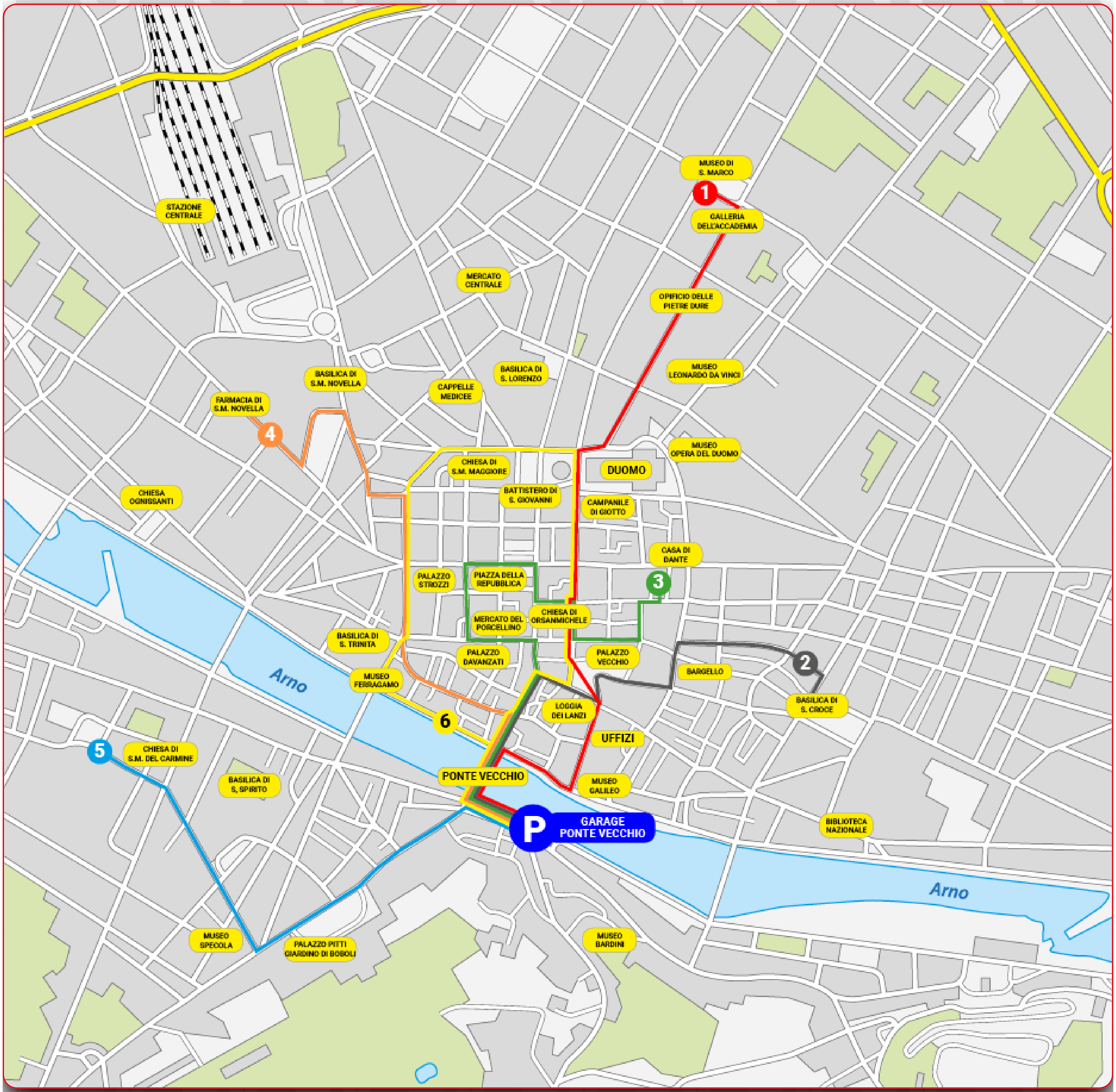
ATTIVITÀ STORICHE E TRADIZIONALI FIORENTINE



4 中世とルネサンス – 1.4 km

ガレージから私達は向かいます ポンテ・ヴェッキオ 紀元前1世紀にローマ・フローレンス・アローズの最古の川の北エリアへ
橋を渡った後、Naziの爆弾によって破壊されたため、第二次世界大戦の後に、私たちの近くに建物が近代的であることを認識しています。 ただし、左の最初の地区に入ったらすぐに、 ボルゴ SS.Apostoli , ここでは、我々は中世フィレンツエに没入しています. あなたの鼻を上に向かって歩くと、実際には12thと13th世紀のタワーハウスを賞賛することができます。 道路の入り口には、 Torre dei バルドビネッティ そしてそれから Buondelmontiのタワーハウスによって、あります ダンテ 彼のパラダイス メディアお問い合わせ 続いて、左に小さな四角が開きます。 ピアッツァ・デル・コンボ初期の中世では、未処理の乳幼児が埋葬された。 ここでは、スタンド chiesa dei SS.Apostoliの特長, おそらくシャルルマーニュの時間でデート. インテリアのシンプルさにマッチするシンプルなロマネスクのファサードは、ルネッサンスポータルによって建てられ、内部のチャペルの一部のように、ルネッサンスポータルによって飾られています。 アクシアイオリ 以上すべての アルトヴィティ, 建物は教会に取り付けられ、ランプント犬と腕のコートを示しています. Borgo Ss. Apostoliを通して継続して到着します 正義の列 、1570年に建設され、任命を表彰する コシモ I デ メディチ トスカーナの壮大な夕暮れに。 市内最古の民家の建物の左にある: パラッツォ スピリ - フェロニ - フェラガモ、今有名なブランドのファッションコレクションの設計セクションに家。 しかし、建物は13世紀末まで遡り、内側にスプレンディド・バロック・フレスコが現れています。 目の前で SS.Trinitaの教会ルネッサンスのファサードは、 ブオンタレンティー 16世紀半ばに、その中では、ロマネスクのシンプルさを、14世紀と15世紀の素晴らしいフレスコ画を伴って見ることができる。 とりわけ、トランスプットの右上の最後のチャペルは際立っています。 キャップ サッセッティ, フレスコ ジルラデイオ セント・フランシスの人生から1480年代の風景。 フランチェスコ・サセッティ 聖人の人生の物語でそれらを混同することによって、彼自身、彼の妻、家族や友人が描かれていました。 フランチェスコと彼の妻のNeraは、カペルの側面に差し込まれたエレガントな黒の毛皮のsarcophagiの側にひざをしています。
教会を離れ、北を歩く トルナブオーニ, あなたは他の多くのルネッサンス宮殿を満たします, 雄大なを含みます パラッツォ・ストロッツィ、今日は興味深い現代展覧会に家から1486に始まりました。 通りの端はシンプルでエレガントです。 パラッツォアンティノリ, 再び今日、同じ家族と本社の事業の所有者. ふりがな アンチノリ 16世紀半ばからワインの生産者として知られ、世界のブドウを栽培する土地の最大の所有者です。 建物内は、洗練された生産を味わうことができます Cantinetta Antinori, オーストラリアお問い合わせ 建物の左側に通りをとると、数分で到着します。 ピアッツァ・ディ・サンタ マリア・ノヴェッラ 均質な教会が立ち並ぶ場所。 ふりがな サンタの聖堂 マリア ノヴェッラ 十三世紀末に始まり、ドミニカの父親に委託された市や文化の中心地の最も重要な修道院の一つになりました。 雄大なファサードは15世紀後半に建てられました Leon Battista アルベルト 富裕層銀行と学者が委託 ジョヴァンニ・ルーチェお問い合わせ その名前と日付は、ファサード自体の上部にあるラテン語で際立っています。 ルチエレーフロレンティーヌ社会に占める 教会とその修道院は今、作品の素晴らしい博物館を建てています ジョット, 代表取締役, ジルラデイオ そして、 Paolo Uccelloのお問い合わせ 教会を去り、デラ・ Scala を経由してみると、薬局にも到着します。 サンタ・マリア ノヴェッラ, 個人によって今日管理, しかし、薬の生産のための修道院のワークショップとして生まれ, 香水やリキュール. 製造は、今日のオリジナルのレシピに基づいていません。 (無料)